Try　&　Error　&　Cheer　気楽にやってみよう！

にしきえ

有明西小学校便り
NO.２７
令和５年１月１２日（木）
文責　校長　小川　修

QR コード：学校 HP

火事だあ～！！　１１９　事故だあ～！！

『安全なくらしを守る人々の仕事』３年生社会科

３年生の子ども達が、学習した内容です。消防や救急の仕事について、佐賀広域消防局　指令センターにお勤めの　消防司令補　山口　尊大　さん（本校の保護者様）をお招きし、お話を伺いました。「命」を救うお仕事です。「助けられる命を救う・・・」という言葉が、とても重く感じられました。

事前にたずねたい質問を渡しており、その回答を聴きながら真剣な表情で学習を行うことができました。教科書を使って通信指令室の役割や消防士の仕事の内容など、事前に学習をしていたものの、本当に通信指令室で仕事をされている山口さんの話は、子ども達の心にダイレクトに響いたようでした。
山口さん！ありがとうございました！！

◇　◇

冬休み　つづけてがんばるカード

約５０名程度の子ども達がチャレンジ！！

夏休みや冬休みに、校長先生からのチャレンジ課題として出しているものです。これは・・・・・
➢宿題ではない！
➢何をするの？・・・それを自分で決めるのです！
➢何のためにするの？・・・「自分することを決めること」と「決めたことをあきらめずに実行すること」にチャレンジするためです。

そして、何よりも大切なことは　『がんばれる自分』を見つけることです。取組を振り返ってみたときに、“あっ　私　がんばったなあ～”と思えることです。

今回、取り組んだ子ども達の感想の中に、このような言葉がありました。
「せんたくものを　なおすのとたたむのをして　たのしかったです。」
「タオルをたたんで　だんだん　気持ちよかったです。」
「おおそうじや　くつならべは　たいへんだったけど　なぜかたのしかったです。」
「～楽しく続けることができました。」
「小学生最後の冬休みに・・・・　たいへんだったけど　楽しかったです。」

取り組む途中で、面倒になったり、やめたくなったりしたと思います。それなのに、やってよかったとか、楽しかったとかという感想を持てている子ども達は、がんばれる自分を見つけたのではないでしょうか。

そういえば、５年生担任の山口先生は、３学期に入っても運動場を走っていらっしゃいます。山口先生が、走るのを終わる時に感想を伺いたいものです。